

<継続審議事項>

**【事務局】**

『会員名簿について』

配布対象、及び方法について検討する。

『定期便の廃止時期について』

平成 27 年度 9 月の理事会にて廃止時期を検討する。また、それまでの定期便の頻度や、廃止以降のポスター郵送をどうしていくか検討する。

**【その他】**

『メルマガと登録率の向上について』

メルマガ登録率向上のための周知方法や、メルマガ活用方法の提示等の具体的な対策を検討する。

公益社団法人埼玉県理学療法士会 平成 27 年度 第 1 回拡大理事会議事録

1. 日時：平成 27 年 5 月 19 日（火）19：00～21：30
2. 場所：大宮ソニックシティ 602 会議室
3. 出席者：会長－清宮  
副会長－岡持、望月、原、解良  
理事－水田、本宮、渡邊（雅）、矢野、細井、河合、原嶋、野田、桑原、飛田  
監事－田尻、前園  
部長・委員長・エリア長－真塩、小川（代理）、若松、瀧上、丸山、山崎、今野、加藤（太）、  
小松、原田、吉田、臼杵、渡辺、北村、古澤、吉川、山浦、杉浦、  
河井、松野、横山、大沼、山田、藤田、新井、須藤、工藤  
書記－齊藤、横谷、下池、鈴木  
司会－清宮  
欠席－小峰、宮田、渡邊（賢）、神原、田口、遠藤、中俣、大武、新井、加藤（研）、石田、  
櫻場、安本、川崎、秋山、南本、井上、國澤

《継続審議事項》

【事務局】

・『会員名簿について』

水田事務局より会員名簿の発刊回数と編集内容、配布対象についての審議が提出され、一部承認され、一部継続審議となった。

①審議事項

1) 発刊回数について

今後も年に 1 度のペースで実施する。

2) 編集について

埼玉県内の全施設を各ブロックに分け、市町村順かつ五十音順に並べる。

3) 配布対象について

今後、個人宛の配布は自宅会員と理事・部長とし、自宅会員外は各施設に 1 部（規模の大きいところには複数）配布する。

②決定事項

平成 27 年度も会員名簿は作成し、発刊回数、編集については上記の通りとする。配布対象及び方法については、継続審議事項とする。

③審議の経過

桑原：個人宛の会員名簿の配布は希望者だけで良いのではないかと、との意見があった。

水田：原本は事務所にあるため、希望者のみの対応も可能だと思われる、との返答があった。

飛田：データでもらうことはできないかと、との意見があった。

水田：技術的には可能ではあるが、データ化するのにはインターネットセキュリティ上個人情報の取り扱いに慎重になる必要があるのでは、との意見があった。

加藤（太）：CD-ROMなどでコピー出来ないようにすればどうか、との意見があった。

水田：技術及び予算上可能か確認し、方法については次回改めて提案を行う、との返答があった。

・『定期便の廃止時期について』

平成 27 年度 9 月の理事会にて廃止時期についての検討を行うため、今回の理事会では審議されなかった。

・『総会会場の固定化について』

水田事務局長より、総会・学会同時開催について総会運営部と話し合った結果、スケジュールを決定する上で、総会・学会同時開催の実現は難しいとの結論となった、との報告があった。

総会の会場については、来年度分は大宮ソニックシティをおさえてあり、毎年同時期に予約可能かについては現在担当者と相談中である。毎年予約可能であれば今後も大宮ソニックシティで行う予定、との報告があった。

・『事務員の賞与について』

水田事務局長より事務員の給与および賞与、契約についての審議が提出され、承認された。

①審議事項

1) 支給時期について ※正職員に対して支給する

現状年 1 回 3 月に支給にしているものを年 2 回 7 月、12 月に支給とする。

2) 賞与額について

2.5 ヶ月/年とし 7 月に 1 ヶ月、12 月に 1.5 ヶ月分支給する。

②決定事項

支給時期については年 2 回、賞与額については 2.5 ヶ月/年とする。

③審議の経過

水田事務局長より参考資料を元に説明があった。

清宮：賞与額自体は昨年度 4 ヶ月/年から今年度 2.5 ヶ月/年へと落ちているが、昨年度末の大幅な昇給に伴い、年収換算で昨年度と変わらないようにした結果上記の数字となった、との説明があった。

【その他】

・『メルマガと登録率の向上について』

原田インターネット管理部長より、登録件数が 784 件(平成 27 年 5 月 19 日現在)と、登録件数としては十分ではないものの、平成 27 年 1 月 31 日時点での 407 件よりも増加した。メルマガ登録の促しについては、広報局と連帯しての研修会での促しなどの他、郵送でも行う予定だ、との報告があった。

引き続き、メルマガ登録率向上のための周知及び、メルマガ活用の方法などについて検討していく。

## 《計画内審議事項》

### 『理学療法フェスタ企画について』

吉田理学療法週間推進部長より理学療法フェスタ企画についての審議が提出され、承認された。

また、河合広報局長より、広報の方法として理学療法フェスタのフェイスブックページの作成を検討している、との報告があった。

## 《報告事項》

### 【県士会活動報告/会長・副会長事業執行報告】

#### ・清宮会長『三役活動報告』

三役より平成 27 年 2 月 18 日～平成 27 年 5 月 12 日の活動が報告された。

### 【事務局】

#### ・水田事務局長『サイボウズ審議』

平成 27 年 2 月 3 日～平成 27 年 5 月 4 日までの ML 審議について報告があった。

### 【財務局】

#### ・宮田会費管理部長『シニア&育児休暇割引利用者数の報告』

平成 27 年 4 月時点でのシニア&育児休暇割引利用者数について報告があった。

### 【広報局】

#### ・原田インターネット管理部長『ホームページ利用状況』

ホームページ利用状況について報告があった。

#### ・原田インターネット管理部長『メールマガジン運用状況』

メールマガジン運用状況について報告があった。

#### ・原田インターネット管理部長『研修会申し込みフォームの使用について』

Google drive スプレッドシートを用いた申し込みフォームの使用について報告があった。

### 【職能局】

#### ・岡持職能局長『平成 26 年度日本理学療法士連盟青年部の活動報告』

平成 26 年度日本理学療法士連盟青年部の活動報告があった。

### 【その他】

#### ・『平成 26 年度事業・決算報告』

清宮会長より平成 26 年度事業・決算報告、田尻監事より監査報告があり、平成 27 年度定時総会において平成 26 年度の事業・決算・監査報告することが承認された。

・『役員選挙について』

工藤選挙管理委員長より、平成 27 年 5 月 15 日に役員の立候補受付を終了したところ、理事の立候補者は定数内の 12 名、監事については立候補者がいなかった。会長、理事の立候補者は定数内にて全員無投票当選のため、今年度は投票を行わないこととなった。監事 2 名、理事 3 名の追加推薦を行うかについては、理事会にて検討してほしい、との報告があった。

清宮：理事 3 名、監事 2 名は理事会を運営する上で必要である。推薦者に関しては、三役で検討の上、サイボウズにて審議を行いたい、との意見があり、承認された。

・『研修運營業務委託について』

水田事務局長より、日本理学療法士協会より協会主催研修会の運營業務を各都道府県で受託してほしいとの依頼があり、業務受託等について理事会にて検討をしたい、との提案があった。

①検討事項

協会主催研修会の運營業務受託及び協力スタッフの推薦の可否について

②決定事項

委託事業については今回の協力は難しい、スタッフの推薦については状況によって可能、との返信を行う。

③審議の経過

原：委託内容や方向性等協会へ確認する必要があるのでは、との意見があった。

細井：受託前に県士会内で担当や内容等検討をする必要があるのではないかと、との意見があった。

加藤（太）：認定必須研修会など協会主催の研修会と県士会研修部主催の研修会では取得ポイントの差があり、協会主催の研修会が増えることで、会員内で県士会主催の研修会の存在意義が薄れるのではとの危惧がある、との意見があった。

解良：県士会主催の研修会の内容等検討して協会主催の研修会と同様のポイントが取得できるようにすることで、協会主催の研修会の準備等も県士会主催のものと変わらず、認定理学療法士の取得率向上にも繋がるのではないかと、との意見があった。

・『アクションプランについて』

岡持副会長より、平成 26 年度のアクションプランの概要について、報告及び説明があった。

細井：県士会自体のアクションプランとして、中・長期的な視点のものも重点事項に加えたほうがいいのではないかと。例えば 2020 年のパラリンピックなどのボランティア要請にも関わっていくことで理学療法士の認知度向上にも繋がるのではないかと、との意見があった。

・『理学療法フェスタについて』

河合広報局長より、平成 26 年度に開催した理学療法フェスタの活動報告があった。

細井：目的は理学療法士の認知度の向上と介護予防の普及・啓発としていたが、その成果としてはアンケート等使用して今後検証していく必要があるのではないかと、との意見があった。

・ 清宮会長より、平成 27 年 4 月 12 日に開催された地域包括ケアシステムについての合同士会長会議についての報告があった。

・ 原田インターネット管理部長より、県士会ホームページの管理パスワードの変更についての説明及び投稿の依頼があった。

・ 本宮財務局長より、決算資料の提出について、今後各部署の会計係を集めて会計担当者会議を開催する予定との報告があった。

・ 水田事務局長より、理事会での紙媒体使用軽減に向けて、電子媒体への移行の依頼があった。

・ 渡辺（学）医療保険部長より、今後県士会の問題点等をボトムアップ的に吸い上げるシステムが必要となるのではないか、との意見があった。

会長 \_\_\_\_\_ 印

監事 \_\_\_\_\_ 印

監事 \_\_\_\_\_ 印